

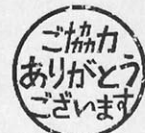
# よっ葉だより

2023年  
4月24日号  
No.741

◆新型コロナウイルス感染症対策たすけあい募金◆



栃木県 860  
茨城県 862

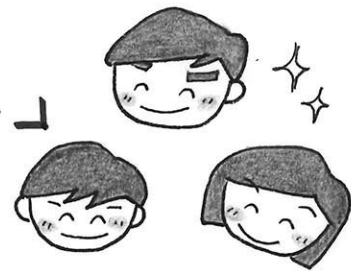


「誰にでもできる有機農業」

「誰もが有機農産物を食べることができる未来へ」

全国から有機稲作を学ぶために参加

— 栃木県上三川町 民間稲作研究所ポイント研修 —



毎年、第1回3月「種と圃場の準備」第2回「育苗と1回目イネかき」第3回5月「仕上げのイネかきと田植え」第4回6月「分け蒔盛期のイネ」第5回9月「収穫直前のイネ」を各2日間に渡り現場研修をしています。今年は大きく前進しました。

北は山形、南は岡山、徳島まで11県から昨年の3倍32名の参加がありました。農家だけでなく、有機農業をすすめようとしている市・町の職員も一緒に学んでいます。

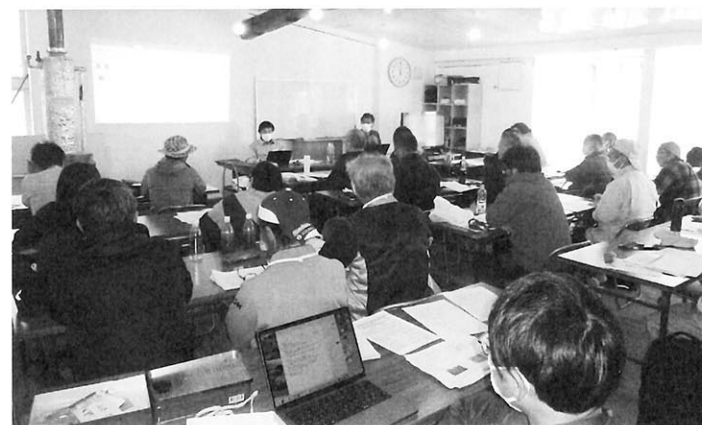
国が2050年までに有機栽培を全体の25%、100万ヘクタールにする「みどりの食料システム戦略」を打ち出したことを受けて市、町が、関東では特に千葉、茨城、栃木が積極的に動き出しています。

ところが大きい課題があります。有機農業を具体的にすすめるための指導者が圧倒的に少ないのです。今まで、有機農業は個人がすすめてきたので、それぞれのやり方があり、一般的に広められない限界がありました。まして、有機農業をやるのが異端視されていた時代が長く孤立を余儀なくされ、広めるどころではなかった現実があります。

有機栽培稲作を広めるために、民間稲作研究所の今は亡き稲葉光國さんは「誰にでもできる有機農業」を「手間がかかる」「収量が少ない」「収入が少ない」ことを解決するために、成苗植え「1~2本の疎植」による深水管理で、夏の暑い中草取りのために田んぼに入らずにすむ方法を長年かけて研究しました。

田植えをする前の水を張ったイネかきがポイントだそうです。田植え前の雑草の種、根の対策をすることで、田植え後の雑草を抑えることができます。生物の多様性を活かし、カエル・クモなどによる捕食をすすめ、防除効果を生み出しています。この技術を全国に発信し、実践指導するために奔走しました。ブータンにも何度も出かけました。

よっ葉生協の田植え体験でも、田植え後、草取りをするために田んぼに入ることなく稲刈りができています。指導にあっている研究所の有機農家は、広い面積で有機米を栽培しながら、広める活動を行なっています。昨年は、北海道から種子島まで研修のために出かけました。



「座学」



「苗づくりの説明」



「苗床のつくり方」

よっ葉生協が「誰もが有機農産物を食べることができる未来へ」を実現するためには、有機農家と歩調を合わせ、応えていく必要があります。



会長 畠居

◇報告 ぶらり蔵の街とちぎ 1月24日(火) 栃木市

観光ボランティアガイド会長の清田さんの「幸せよ“こい”」「恋よ“こい”」の号令と共に蔵の街の説明がテンポよく始まりました。

店、後ろに住居、箱庭、蔵がある。後ろに川が流れ荷物の積み出し入れをする。巴波川の舟運での江戸との交易で日光御用の荷や塩などが運ばれ、栃木からは木材や農産物などが運ばれる。その中で生まれた豪商。おたすけ蔵。軒丸瓦にある「三つ巴紋」の意味から次から次へとメモのスピードが増します。大谷石と思われた蔵は深岩石で高価で固く水にも強い、耐火建築です。

栃木県議会発祥の地のところでは雑学博士になるお話。「栃」の字は日本で出来た国字。音読みは有りません。中国の漢字では「椽」と書きます。県庁が出来た時に生まれた国字って知っていましたか？

令和4年11月3日に開館した栃木市美術館では浮世絵師・喜多川歌麿の肉筆画「深川の雪」「品川の月」「吉原の花」の高精細複製画と女達磨図に出会うことが出来ました。

名誉市民第一号の山本有三さんの石碑に刻まれた

たったひとりしかない自分を、  
 たった一度しかない一生を、  
 ほんとうにいかさなかったら、  
 人間、うまれてきたかいないじゃないか。 「路傍の石」より

栃木市の小学生は全員暗唱しているそうです。

塚田歴史伝説館はテレビや映画の撮影によく使われていますよね。

巴波川沿いに120mに及び巡らされた黒塀と白壁土蔵は栃木市を代表する景観。

参加者の方々からの感想で「知らない事ばかりで歴史には興味がなかったが発見がいっぱい。長生きしたくなった！」

洪水、大火事に何度も遭いながらその歴史を守り抜いてきた先人の知恵や文化継承の努力の魂にふれた2時間でした。参加された皆様ありがとうございました。



「神社集合」



「街並み水路」

(文化委員会 鈴木泰子)

◇報告 ナチュラルクリーニング講座 2月7日(火) つくば市・豊里ゆかりの森

3年前に開催予定だったナチュラルクリーニングの勉強会を、参加者15名の方と豊里ゆかりの森にて行いました。パックス製品でお馴染みの太陽油脂さんを講師として、石けんのお話、また、実験を交えながら石けんの使い方のコツを学びました。

石けんは、水に溶けない汚れ(油やタンパク質)を水で落ちるようにするために界面を活性化させる(混ぜ合わせる)もの。石けんも合成洗剤も界面活性剤ですが、石けんは自然由来。油とナトリウムまたはカリウムから作られるので、環境や人にやさしく、川や海に流れても、食用石けん(カルシウム石けん)となり、魚のエサになるのです。万が一飲み込んでしまっても、胃の中で食品に分解されるため大丈夫なのだそうです。

しかし使う際には少々コツがいります。まず、ドレッシングなどに含まれているお酢。こちらを石けん液に入れると、白く濁り、塊ができてしまいました。石けんは酸っぱいものと混ぜると、分解されて元の油に戻ってしまうのです。次に、汗の成分である塩。塩水に石けん液を入れると、こちらも白い塊になってしまいました。これが石けんカスの正体です。これらの実験から分かることは、お酢や柑橘類などの酸っぱいものがお皿に残った状態、また、汗が染み込んだままのシャツやタオルをそのまま石けんで洗ってしまうと、実験と同じことが起きてしまうということです。そこで大事になってくるのが“予洗い”です。予洗いとは、あらかじめ水(お湯)で洗うこと。お酢も汗も水だけで落ちるのです。そして、残った汚れ(油やタンパク汚れ)を石けんで洗う。冒頭で書いたように、石けんは「水に溶けない汚れを落とすもの」でした。なるほどな〜と分かりやすい説明でした。その他、水垢、カビ、血液、泥、排泄物、食べ物などの汚れについて、どうしても落ちない汚れはあるということ踏まえた上で、汚れ落としのポイントを簡単に教えていただきました。

参加者の方からは、とても勉強になった、すぐに実践できる内容だったので、帰って実践してみたい、などの声があがりました。皆さんもぜひ“予洗い”試してみてくださいね！

(つくば委員会 木村)



※5月18日(木)  
 小山委員会主催の「落としてみよう！頑固な汚れ」は太陽油脂さんを講師に招いての実践編です♪



## 参加してみませんか

# 地産地消～守ろうふるさと のこそう緑の大地～ 塩谷農業体験①「田植えをしよう！」

産直米でお馴染みの「塩谷町・和氣ファーム」さんの田んぼで田植えをします。のどかな自然の中で、泥んこになって一株一株、手で植えます。未経験でも小さなお子さんでも大丈夫♪一緒に楽しみましょう!

締切日：5月12日(金)

主催：よつ葉生協

申込・問合せ：よつ葉生協 組合員活動室  
TEL 0120-07-1613



日時：5月27日(土) 10:00~12:00 (受付9:45~)

会場：和氣ファーム(栃木県塩谷郡塩谷町大字泉342)

参加費：無料 定員：なし 託児：なし

### 小山

## 落としてみよう 頑固な汚れ!

日頃から落としきれない、汗じみ、どろ汚れ、台所用品の茶しぶ、油污れなどを太陽油脂さんに教えて頂きながら一緒に落としてみませんか?

日時：5月18日(木) 10:00~11:30 (受付9:45~)

会場：よつ葉生協 本部 調理室

参加費：組合員 無料 一般 100円

定員：8人 託児：なし

締切日：5月5日(金)

主催：小山委員会

問合せ：よつ葉生協 組合員組織部 TEL 0120-07-1613

<持ち物>タオル・エプロン・筆記用具・スリッパ・飲み物

※応募多数の場合は抽選となります。

※実践では、熱湯を使用します。



### 栃木

## 春の渡良瀬遊水地を歩こう!

ボランティアガイドさんの案内で、春の渡良瀬遊水地の鳥や草花たちと親しみませんか?

日時：5月19日(金) 10:00~12:00 (受付9:45~)

会場：渡良瀬遊水地(栃木県栃木市藤岡町内野)

参加費：無料

定員：20人

締切日：5月5日(金)

主催：栃木委員会

問合せ：よつ葉生協 組合員組織部

TEL 0120-07-1613

※集合場所の詳細は参加者の方に後日お知らせをします。



## よつ葉文庫

★貸出期間は希望者が集中する数か月間は1週間、その後2週間となります。★

新刊登録

NO.1297『マンガでわかる! “発達っ子”が見ている世界』

南友介(ネイス株式会社代表) 著

茂木健一郎(脳科学者) 監修

アキワシンヤ マンガ



南さんは元体操選手で発達っ子(本書では発達障がい、疑いのあるお子さんを発達っ子と呼んでいます)でした。

南さんが経営している発達支援事業所を利用している保護者のアンケートをもとに、1つの現象を大人の側から見て判断すること、発達っ子が思うことをマンガにしています。

多動や、すぐ手を出してしまう、かんしゃくを起こすなど、親、大人にとって問題行動と思われることは、親を困らせるやっているわけでも、わがままなわけでもないと言っています。脳機能の発達に偏りがあるだけで、病気ではなく、その子の特性だと捉えています。

具体的に対処するために「発達っ子の脳を育む」10の取り組みを上げています。

今、クラスに何人かいると言われている発達障がいの子どもにどう関わって行くか、思うようにいかない先生方、同級生にも読んでもらいたい本です。

特別なことではない環境を作って、親も子も、見守られている落ち着いた毎日を過ごせるような、不思議な力を得られる本です。

(会長 富居)

話さない 走りまわる 指示が聞けない... 青春出版社

### うちの子、発達障害かと思ったら

「一人学級崩壊」と呼ばれた脳科学者と  
元体操選手で「ADHD」の経営者が

### 子どもの視点から、発達障害の「なぜ?」を解説 お子さんの本当の気持ちがわかります!

# 文化イベント情報

■各イベントのお問い合わせは、直接主催者または連絡先をお願いいたします。

## 前橋 第39回FPフォーラム 「不安のない将来のために」

日時：5月20日（土）10：00～15：00（受付開始30分前から）  
 会場：群馬県公社総合ビル（群馬県前橋市大渡町1丁目10-7）  
 参加費：無料（予約必要）参加者にオリジナルエコバッグプレゼント  
 内容：ファイナンシャルプランナーによる「くらしに役立つセミナー」  
 10：30～11：20「NISAって何さ？～2024年の大幅改正に向けて（定員60名）講師 AFP認定者 萩原 洋一氏  
 11：35～12：25「今からできる相続対策の3つの基本」（定員60名）講師 CFP®認定者 今泉 照夫氏  
 13：30～15：00「知っておきたい後見制度と終活のすすめ」（定員150名）講師 CFP®認定者 高橋 瑞枝氏

主催：日本FP協会群馬支部

**無料体験相談会**（要予約 初めての参加の方に限ります）  
 生活設計に関する相談について承ります。  
 ●10:00～10:50（3組）●11:00～11:50（3組）●14:10～15:00（3組）

参加ご希望の方は  
**日本FP協会群馬支部** で検索し、ホームページから申込画面に進み、お申し込みください。  
 お電話でのお申し込みは、TEL 027-280-5113（休日除く月～金 10:00～16:00）まで。  
 ＊ご不明な点は、伊勢崎営業所 高田（TEL 080-8764-8584）まで

# とちまる食の安全通信

県では、消費者の皆様へ食の安全に関わる情報をSNSにより週1回、お知らせしています。

Facebook Twitter YouTube

QRコードを読み込みご覧ください！！

お問い合わせ 栃木県保健福祉部生活衛生課 ☎ 028-623-3114

よつ葉生協は、栃木県生協連と栃木県との包括連携協定に基づき、県の広報に協力しています。

## よつ葉文庫を読んだ組合員さんの感想をご紹介します

**NO.1284 よつ葉生協 創立40周年記念誌 1982-2022 40年のあゆみ**  
 一気に読みました。よつ葉生協がここまでくる様子が手に取るようにわかりました。先輩達に感謝の気持ちでいっぱいです！！大変な道のりでした。これからもよろしくお祈りします。是非沢山の組合員に読んで欲しいです。（H・Bさん）

**NO.1285 ズウの森とポテトチップス**  
 人間が動物を苦しめてしまっていることを改めてしることができた。ポテトチップスなどを大量に作らずに食べられる量だけ作るといいと思います。（S・Sさんのお子さん）

## <よつ葉だより休刊のお知らせ>

ゴールデンウィークで印刷会社お休みのため5月8日号のよつ葉だよりは、お休みさせていただきます。ご理解の程よろしくお願い致します。



ご意見・ご感想をお寄せください。お名前と組合員番号をご記入の上、共同購入注文書またはお手紙でお願いします。掲載の方には粗品をプレゼントいたします。＊掲載するにあたって事前ご連絡をすることはありませんので、ご了承ください。

## 新型コロナウイルス感染症対策たすけあい募金報告（4月2週分）

ご協力ありがとうございます。組合員さんの助けあいの気持ちが広がっています（単位：円）

栃木コロナ支えあい基金（860番）	3,100
茨城誰かのために募金（862番）	1,300
<b>合計</b>	<b>4,400</b>

共同購入注文書の該当番号に数量をご記入ください。WEB注文の場合は、左側【企画商品・募金】内の【募金関連】をクリック。一口100円の募金になります。

## 東日本大震災・東電原発事故での支援金 募金報告（4月2週分）

ご協力ありがとうございます。組合員さんの温かいお気持ちが今週も寄せられています（単位：円）

放射能から子どもを守る募金（900番）	6,300
震災孤児を支援する募金（910番）	21,300
「有機農業と国産種子」募金（920番）	8,000
<b>合計</b>	<b>35,600</b>

共同購入注文書裏の「10品以上の記入欄」に該当番号と数量をご記入ください。WEB注文の場合は、左側【企画商品・募金】内の【募金関連】をクリック。一口100円の募金になります。

## 共通申込書

希望する行事名に  してください  
塩谷農業体験① 落とししてみよう 頑固な汚れ！  
春の渡良瀬遊水地を歩こう！

組合員番号 \_\_\_\_\_ 氏名 \_\_\_\_\_  
 住所 \_\_\_\_\_  
 連絡のつきやすい電話番号 ☎ \_\_\_\_\_  
 参加人数 (大人) 組合員 \_\_\_\_\_ 人 ※同居の家族は組合員に含みます  
 (大人) 組合員以外 \_\_\_\_\_ 人  
 (小・中学生) \_\_\_\_\_ 人 歳 歳 歳  
 (未就学児) \_\_\_\_\_ 人 歳 歳 歳  
 参加者のアレルギー 無・有 ( \_\_\_\_\_ )

託児：6カ月以上のお子様から \_\_\_\_\_ 人 歳 歳 歳 歳  
 お子さんのアレルギー 無・有 ( \_\_\_\_\_ )

備考欄 \_\_\_\_\_

●編集・発行よつ葉生活協同組合 小山市栗宮 1223

☎0120-07-1613 TEL 0285-45-9100 FAX 0285-45-9101

HP <https://yotsubacoop.jp/> メールアドレスが変わりました。

よつ葉だよりメールアドレス [yotsubadayori@yotsuba-coop.jp](mailto:yotsubadayori@yotsuba-coop.jp)



ホームページ



Facebook



Instagram